

令和4年度馬の家畜人工授精に関する講習会実施要領

独立行政法人家畜改良センター理事長

独立行政法人家畜改良センター（以下「センター」という。）において行う家畜改良増殖法第16条第2項に基づいた馬の家畜人工授精に関する講習会の実施要領を下記のとおり制定する。

記

1. 目的

馬の飼養者、農業団体職員等を対象として、家畜改良増殖法第16条第2項に基づく馬の家畜人工授精に関する講習会を開催し、受講者等を通じて本技術の普及を図り、我が国の馬の生産振興に資するものとする。

2. 家畜の種類 馬

3. 講習会の開催場所

(学科及び実習)

家畜改良センター十勝牧場

〒080-0572 北海道河東郡音更町駒場並木8番地1

TEL 0155-44-2131

4. 講習会の開催日程

(別添「令和4年度馬の家畜人工授精に関する講習会実施計画」参照)

(学科および実習)

令和4年9月28日～10月15日（ただし、10月2日、9日は除く）

(修業試験)

令和4年10月15日

5. 受講資格

馬の飼養者、農業団体職員等で将来にわたって馬の人工授精及び改良増殖を行う予定のある者。

6. 受講人数

5名程度

7. 修業試験の合格基準

修業試験の合格基準は、100点満点で全科目（実習を含む。）平均60点以上（50点未満の科目が2以上ある場合、又は40点以下の科目がある場合を除く）とする。

8. 修業試験の合格証明書の交付

本講習会の全課程（免除科目があるものは免除されるもの以外の科目）を修了し、修業試験に合格した者に対しては、家畜改良センター理事長（以下「理事長」という。）より合格証明書を交付する。

9. 講習会に係る費用

講習会受講料は無料とする。ただし、テキストに係る費用は自己負担とする。

10. 応募手続き等

受講希望者は別添の受講申込書（様式1）により開催の1か月前までに家畜改良センター十勝牧場長（以下「十勝牧場長」という。）あてに直接提出（郵送も可）するものとする。

十勝牧場長は、受講希望者について所要の審査を行い、理事長に報告するとともに、当該希望者に受講の諾否を通知するものとする。

その他講習会の運営に必要な事務連絡等については、十勝牧場長が適宜理事長と協議して、講習会の円滑な運営を確保するものとする。

ただし、新型コロナウイルスの発生状況に応じて、感染防止のために講習会を中止することもある。その場合は、家畜改良センター十勝牧場のHPでお知らせするとともに、受講希望者へは個別に連絡する。

11. その他

本講習会に関する問い合わせ先

家畜改良センター十勝牧場 業務第二課（田中・益子）

〒080-0572 北海道河東郡音更町駒場並木8番地1

TEL 0155-44-2131

FAX 0155-44-2215

令和4年度 馬の家畜人工授精に関する講習会実施計画

1. 期 日 令和4年9月28日(水)～10月15日(土)
2. 場 所 独立行政法人 家畜改良センター十勝牧場
 住 所 〒080-0572
 北海道河東郡音更町駒場並木8番地1
 TEL 0155-44-2131
 FAX 0155-44-2215

3. 講習会日程

月 日(曜日)	時 間	科 目
9月28日 (水)	8:50～9:00	開講式
	9:00～12:00 13:00～15:00	生殖器解剖 (5時間)
	15:00～19:00	生殖器解剖【実習】 (4時間)
9月29日 (木)	9:00～12:00 13:00～17:00	精子生理(雄繁殖生理) (7時間)
9月30日 (金)	9:00～12:00 13:00～18:00	家畜人工授精および家畜人工授精 用精液の保存 (17時間)
10月1日 (土)	8:00～12:00 13:00～18:00	
10月3日 (月)	9:00～12:00 13:00～19:00	繁殖生理 (神経・内分泌及び雌繁殖生理) (13時間)
10月4日 (火)	9:00～13:00	
	14:00～18:00	種付けの理論 (4時間)
10月5日 (水)	8:00～12:00 13:00～16:00	家畜の育種 (7時間)
	16:00～20:00	畜産概論 (4時間)

10月6日 (木)	9:00~12:00	家畜の栄養 (3時間)
	13:00~18:00	関係法規 (5時間)
月日(曜日)	時間	科目
10月7日 (金)	8:00~12:00 13:00~16:00	家畜の審査【実習】 (7時間)
	16:00~18:00	精液精子検査法【実習】 (8時間)
10月8日 (土)	8:00~12:00 13:00~15:00	
	15:00~18:00	家畜の飼養管理 (3時間)
10月10日 (月)	8:00~12:00	家畜の飼養管理【実習】 (4時間)
	13:00~19:00	発情鑑定【実習】 (6時間)
10月11日 (火)	8:00~12:00 13:00~19:00	家畜人工授精および家畜人工授精 用精液の保存【実習】 (45時間)
10月12日 (水)	8:00~12:00 13:00~19:00	
10月13日 (木)	8:00~12:00 13:00~19:00	
10月14日 (金)	8:00~12:00 13:00~19:00	
10月15日 (土)	8:00~13:00	
	14:00~16:00	

日程・内容等は都合により変更されることがあります。

令和4年度 人工授精講習会 カリキュラム

日時		科目	研修内容	講師
9月28日 水	8:50 ~ 9:00	開講式		
	9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 15:00	生殖器解剖 (5時間)	1. 生殖器の形態及び機能 2. 精子形成及び卵子形成	家畜改良センター十勝牧場 衛生課 廣澤 悠子
	15:00 ~ 19:00	生殖器解剖 (実習) (4時間)	1. 生殖器の解剖	
9月29日 木	9:00~12:00 13:00~17:00	精子生理 (雄繁殖生理) (7時間)	1. 精液量及び精子数並びに精液の理化学的性状 2. 精子の形態及び構造 3. 精子の機能 4. 精液性状及び精子機能に関する要因	日本家畜人工授精師協会 演野 晴三
9月30日 金	9:00~12:00 13:00~18:00	家畜人工授精及び家畜人工授精用精液の 保存 (17時間)	1. 人工授精技術の発展の歴史 2. 人工授精の意義及び得失 3. 精液の採取 4. 精液及び精子の検査 5. 保存液の特性及び精液の希釈 6. 精液の液状保存及び凍結保存 7. 精液の注入 8. 人工授精用器具等の種類及び特性 9. 消毒の原理及び方法	元岐阜大学 宮澤 清志
10月1日 土	8:00~12:00 13:00~18:00			
10月2日 日				
10月3日 月	9:00~12:00 13:00~19:00	繁殖生理 (神経・内分泌及び雌繁殖生理) (13時間)	1. 繁殖機能に係るホルモン及び神経 2. 性ホルモンの種類及び作用 3. 繁殖の周期性及び性成熟 4. 発情周期に伴う生殖器及び行動の変化 5. 受精及び受精卵の発育 6. 胚、胎児の発育及び妊娠による母体の変化 7. 分娩の経過及び分娩後の繁殖機能 8. 射精の機序 9. 繁殖障害の概念及び原因	日本中央競馬会 日高育成牧場 生産育成研究室 村瀬 晴崇
10月4日 火	9:00~13:00			
	14:00~18:00	種付けの理論 (妊娠と分娩) (4時間)	1. 母生殖道における精子及び卵子の移動及びその調節の変化 2. 授精 (交配) 適期	
10月5日 水	8:00~12:00 13:00~16:00	家畜の育種 (7時間)	1. 家畜の遺伝原理 2. 家畜の主要形質の遺伝 3. 家畜の選抜方法及びその特徴 4. 家畜の交配方法及びその特徴 5. 能力検定 6. 家畜の登録制度	日本馬事協会 北海道事務所 木村 耕三
	16:00 ~ 20:00	畜産概論 (4時間)	1. 我が国畜産の沿革と特徴 2. 家畜の主要品種の特徴 3. 主要畜産物 (乳・肉等) の生産に関する要因 4. 家畜飼養管理とアニマルウェルフェア	家畜改良センター十勝牧場 業務第二課 廣岡 俊行
10月6日 木	9:00 ~ 12:00	家畜の栄養 (3時間)	1. 家畜における消化及び吸収の仕組み 2. 飼料の種類及び特性 3. 飼料の配合及び給与	日本中央競馬会 日高育成牧場 生産育成研究室 松井 朗
	13:00 ~ 18:00	関係法規 (5時間)	1. 家畜改良増殖法 2. 畜畜遺伝資源に係る不正競争の防止に関する法律 3. 家畜伝染病予防法 4. 獣医師法	家畜改良センター十勝牧場 菊池 工
10月7日 金	8:00 ~ 12:00 13:00 ~ 16:00	家畜の審査 (実習) (7時間)	1. 家畜の体尺測定 2. 体型審査	家畜改良センター十勝牧場 業務第二課 田中 翔子
	16:00 ~ 18:00	精液精子検査法 (実習) (8時間)	1. 精液及び精子の検査法	
10月8日 土	8:00 ~ 12:00 13:00 ~ 15:00			
	15:00 ~ 18:00	家畜の飼養管理 (3時間)	1. 家畜に対する環境の影響 2. 畜舎等畜産施設の種類及び特性 3. 一般的飼養管理方法	家畜改良センター十勝牧場 業務第二課 田中 翔子
10月9日 日				
10月10日 月	8:00 ~ 12:00	家畜の飼養管理 (実習) (4時間)	1. 家畜の取扱い及び家畜の手入れ 2. 畜舎等畜産施設の管理及び取扱い 3. 飼料給与	家畜改良センター十勝牧場 業務第二課 田中 翔子 益子 知英
	13:00 ~ 19:00	発情鑑定 (実習) (6時間)	1. 発情の発見及び鑑定	
10月11日 火	8:00 ~ 12:00 13:00 ~ 19:00	家畜人工授精及び家畜人工授精用精液の 保存 (実習) (4.5時間)	1. 精液の採取法 2. 保存液の調整及び精液希釈法 3. 精液の液状保存及び凍結保存法 4. 精液の注入法	家畜改良センター十勝牧場 業務第二課 田中 翔子 益子 知英
10月12日 水	8:00 ~ 12:00 13:00 ~ 19:00		5. 人工授精用器具等の取扱い 6. 消毒の方法 7. 人工授精関係簿及び証明書記載方法	
10月13日 木	8:00 ~ 12:00 13:00 ~ 19:00			
10月14日 金	8:00 ~ 12:00 13:00 ~ 19:00			
10月15日 土	8:00 ~ 13:00 14:00 ~ 16:00	修業試験		

様式1

馬の家畜人工授精に関する講習会
受 講 申 込 書

令和 年 月 日

独立行政法人

家畜改良センター十勝牧場長 殿

住 所

機 関 名

代表者名

標記の件に関し、受講したいので下記のとおり申し込みます。

ふりがな 受講希望者氏名		年 月 日生 (歳)
所 属	機関名	
	住 所	(TEL)
職 業		
現 住 所		(TEL)
略 歴		
(最終卒業学校 名・卒業年次)		
受講及び修業試験 の免除等		特定科目、人工授精概論の受講の有無 (○で囲む)
注) 受講の免除を受け ようとする場合は、 大学等がそれを証明 する書面を添付する こと		a. 全部受講 b. 一部受講 c. 受講なし

*最終卒業学校名・卒業年次は、修業試験に合格した場合、名簿に登載が義務付けられている事項ですので必ず記入してください。

令和4年度 人工授精講習会 新型コロナウイルス対策について

家畜改良センター十勝牧場

職員の対応	
●マスクの着用について	<ul style="list-style-type: none"> ・職場内ではマスク着用が望ましい。 ・会話を伴わない状態ではマスクを着用しないことができる。 ・会話を伴う状態ではマスクを着用する。 ・ただし、屋外・空調のない室内で会話が長くなる場合は、熱中症のリスクを考慮し、相手方との距離を十分に確保した上でマスクをはずすなど柔軟に対応する。 ・マスクを着用して会話をする場合でも1.5m以上の社会的距離の確保や対面回避などに常に心掛ける。
●その他の対応について	<ul style="list-style-type: none"> ・出勤時をはじめ、手指の洗浄・消毒を行う。 ・空調作動時を含めてこまめに換気を行う。 ・ドアノブ、スイッチ類など多数の職員が接触する共用設備等については頻繁な消毒を行う。



受講生等への対応	
●健康状態の把握	<ul style="list-style-type: none"> ・受講者は、講習会の1週間前より体調管理に努め、体温測定を行い、発熱(37.5℃以上)や体調不良(咳や倦怠感、呼吸困難等)が見られる場合は、十勝牧場まですぐに連絡をする。 ・受講者は、毎朝来場前に検温を行い体温および健康状態をチェックシートに記録する。 ・その際、発熱(37.5℃以上)、咳、倦怠感、呼吸困難等の症状が認められる場合は、十勝牧場へ連絡をし宿泊先で安静にする。 ・また、上記の連絡を受けた者は所属課長・総務課長へ直ちに報告し指示を仰ぐ。
●マスクの着用について	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的にマスクを着用する。 ・ただし、屋外・空調のない室内の場合には、熱中症のリスクを考慮し、相手方との距離を十分に確保した上でマスクをはずすなど柔軟に対応する。

※令和2年6月30日付け事務連絡「新型コロナウイルス感染症対策に係る今後の対応について」